

平成24年度決算 原案認定

9月議会で設置された2つの

決算特別委員会で、閉会中の継続審査となつて、いた平成24年度

決算審査の結果が各委員長から報告され、討論、採決を経て、決算は認定、可決されました。

一般・各特別委員会

8月30日・9月26日・27日
10月1日・2日

■主な質疑

- 会計課に回つてくる支払伝票のチェック体制について
- 市の財産管理の現状と今後の方針について
- 償却資産の課税客体の把握状況について
- 地域公共交通について、市民の意見を吸い上げる場を設ける考えはあるか
- 資源ごみの持ち去りパトロールの業務内容について
- 自主防犯ボランティア活動の3年間の成果は
- 健康増進対策で、健康課とスポーツ推進課の連携はどうなつ

教育学校群との差があり、新たなギャップとなるが、どう対応するか

○学校へのエアコン導入の効果は

○有害鳥獣捕獲事業は、国や市の予算でどの程度対応できるか

○四国横断自動車道の農道橋補修事業対象橋梁は何本か

○認定農業者への支援について

○企業会計

8月30日・9月25日

■主な質疑

- 競艇事業会計で内部留保資金が昨年度より減少しているが、その理由は
- 競艇場新施設オープン後はどういう状況か
- 場内イベント運営実施業務委託の契約方法について
- ファンクラブ入会金とはどういうものか
- 水道料金徴収等業務委託の検証について
- 繁忙期における図書館の人員体制は
- 新しい形態のいじめに、どう対応していくのか
- 分散進学する児童は小中一貫
- 運転及び保守管理業務を民間委託した浄水場の状況について

討論

議案に

賛成×反対の意見を表明します。



〔反対討論〕 中谷真裕美

①認定第1号（遺児年金廃止、人権問題推進活動委託料、し尿収集運搬業務委託料、総合運動公園野球場整備事業費、学校給食センター配達補助員削減、綾歌図書館窓口等業務委託料、移動図書館車運行業務委託料、人権問題交流学習事業委託料）、介護保険料の値上げ

理由 野球場建設に疑問。遺児年金廃止は子育て支援の後退。職員削減、民間委託に反対。介護保険料値上げに反対。

〔反対討論〕 尾崎淳一郎

①議案第66号「水道事業会計決算」②議案第67号「競艇事業会計決算」

理由 水道事業の民間委託は、職員の業務継承や危機管理の面に不安があり反対。幼い子供たちも含めた青少年を対象にした競艇事業の新しいファン層獲得戦略に反対。

質疑

質問者・項目

太字の項目は要約文を掲載

横川重行

①一般会計補正予算（住宅用太陽光発電システム導入促進事業費、次世代自動車充電インフラ整備促進事業、塵芥処理費、交通安全対策費、都市部改正③市民福祉医療費助成条例の一部改正

内田俊英

①一般会計補正予算（原田保育所民営化・分園事業）

A 生活環境部長 EVやPHVの普及促進は、二酸化炭素排出削減の切り札として期待されているが、普及に欠かせない充電器の県内の設置状況は、

自然エネルギー利用促進に向けて

EVとは、エレクトリックバイクの略で、電気自動車の意。PHVとはプラグインハイブリットビークルの略で、外部電源から充電できるハイブリッド自動車で、電気自動車とハイブリッド自動車の長所を併せ持つ自動車のこと

保育所民営化 今後も進めるか

内田議員 保育所民営化をこれからも積極的に推し進めるの



原田保育所

A 生活環境部長 EVやPHVの普及促進は、二酸化炭素排出削減の切り札として期待されているが、普及に欠かせない充電器の県内の設置状況は、

質疑・討論

十分とは言えない。県は次世代自動車充電インフラ整備ビジョンを策定し、本市も補助制度の充実整備を受け、充電インフラ整備に取り組み、急速充電器1基を設置する。設置場所は、生涯学習センター内駐車場を予定しており、観光客を含め多くの利用者が見込まれ、環境啓発の面からも高い発信力があると考

えている。利用料金は、現在のところ未定である。県ビジョンでは、民間事業者の取り組みも含め、積極的に普及促進に取り組む予定であり、本市も補助制度を活用して、普及に努める。

※EV・PHVとは
EVとは、エレクトリックバイクの略で、電気自動車の意。PHVとはプラグインハイブリットビークルの略で、外部電源から充電できるハイブリッド自動車で、電気自動車とハイブリッド自動車の長所を併せ持つ自動車のこと

か。または、民営化を一定の条件下で一つの選択手段と考えるのか。原田保育所に関連する措置は今回に限っての例外的な判断なのか。

A 健康福祉部参事 保育所民営化は、一定の条件下での一つの選択手段であると考えている。

今後、子ども・子育て新システムが創設され、5年ごとの子ども・子育て支援事業計画とあわせて、長期的な視点から幼保施設の適正化に係る基本方針を立てる。人口動向や施設の耐用年数なども勘案して、市内の公立、私立の幼稚園、保育所など、す

べての就学前児童施設の将来における適正なあり方や整備時期などを検討するとき、認定こども園への移行や公立保育所、公立幼稚園の統廃合や民営化も選択肢の一つとして検討していく。

〈討論〉 尾崎淳一郎
①請願第1号 「2014年4月からの消費税増税中止を求める意見書の提出を求める請願」
②請願第2号 「国に対し「消費税8%実施を撤回させ、増税中止を求める意見書」の提出を求める請願」の採択を求める理由 あらゆる分野で社会保障の給付削減が議論され、一握りの業界、大企業の減税が進められようとしている。市民の暮らし、日本の財政、景気の回復、どの点から見ても、消費税増税を行ふことに道理はないと考え、請願の採択を強く求める。

か。または、民営化を一定の条件下で一つの選択手段と考えるのか。原田保育所に関連する措置は今回に限っての例外的な判断なのか。

賛成×反対の意見を表明します。

討論

議案に
賛成×反対の意見を表明します。



委員会審査

一般会計補正予算など

各委員会で原案承認

本会議で各常任委員会に付託された議案と請願、陳情は、11日に教育民生と生活環境、12日に都市経済と総務委員会が開かれ、市長や副市長、担当部課長などが出席し、審査を行いました。

主な質疑、要望は次のとおりです。

ついて配慮していただきたい。

質疑の後、議案第93号について採択、不採択の意見があり、挙手採決の結果、委員会に付託された議案はすべて承認、陳情は不採択としました。

教育民生委員会

主な質疑

- 保健センター指定管理料の修繕費は、どの部分の修繕か
- 中学卒業までの子どもの医療費が無償化されるが、周知・広報をどのように行つか
- 現場と調整して快適な施設維持管理ができるよう、修繕費に
- 次世代自動車充電インフラ整備促進事業費の内訳は

主な要望

- ごみ袋利用数が増えた要因は
- 指定管理者候補者選定の審査において団体概要などの資料を

- 公民館の開館時間が9時に変更されている理由は

主な要望

- ごみ袋の使用枚数が増えている原因を見極めて対応していただきたい。

充電インフラは、海外規格に

- も対応できるよう、対応していただきたい。

- 質疑の後、討論はなく、委員会に付託された案件はすべて原案のとおり承認しました。

都市経済委員会

主な質疑

- 綾歌総合文化会館の指定管理は5年だが、市民会館を2年とした理由は
- 道路照明灯を建て替える場合、材質は今までどおりのものか
- 指定管理者候補者選定の審査において団体概要などの資料を

主な要望

- 市民活動に関する部署は、将来になくなることがないようにしていただきたい。

総務委員会

主な要望

- 市民活動についての討論はなく、議案はすべて原案のとおり承認しました。請願第1号、第2号については、採択、不採択の討論があり、挙手採決の結果、請願はすべて不採択としました。

- 事前に提出していただきたい。
- 市道路線認定図は、縮尺を記載するなど、分かりやすいものにしていただきたい。
- 質疑の後、討論はなく、委員会に付託された案件はすべて原案のとおり承認しました。

議案の内容

- ス事業特別会計補正予算**
予算総額を8113万2000円とするもの
- ▼認定第1号 一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定
平成24年度の決算について議会の認定を得るもの
- ▼議案第66号 水道事業会計利益の処分及び決算認定
益の処分及び決算認定
- ▼議案第67号 競艇事業会計利益の処分及び決算認定
益の処分及び決算認定
- 平成24年度決算について剩余金処分の議決と認定を得るもの
- ▼議案第93号 一般会計補正予算
秋田県由利本荘市との友好都市協定の締結関連費用や競艇収益基金積立金に4億円を追加し、乳幼児医療費の年齢引き上げに向けた準備経費や原田保育所の耐震補強と改修工事に係る委託料。住宅用太陽光発電システム導入促進事業費や小手島漁港物揚場かさ上げ工事実施経費などで、予算総額を421億2649万4000円とするもの
- ▼議案第94号 国民健康保険診療所特別会計補正予算
予算総額を1億3660万円とするもの
- ▼議案第95号 介護保険サービス
被験者からの暴力の防止及び部改正に伴い、所要の改正を行
- うほか、字句の整理を行うもの
- ▼議案第103号「第109号
指定管理者の指定」(市民会館、綾歌総合文化会館、生涯学習センターほか1施設、東小川児童センターほか1施設、飯山総合運動公園体育館ほか1施設)
- それぞれの施設について、平成26年度から指定管理者となるべき団体を選定したので、指定について議決を求めるもの
- ▼議案第98号 水道事業運営審議会条例の一部改正
平成26年4月の機構改革で部と事務分掌などを見直すことに伴い、所要の改正を行うもの
- ▼議案第100号 市民福祉医療費助成条例の一部改正
平成26年4月から乳幼児医療制度を拡充し、助成対象者を中学卒業までに延長するため、所要の改正を行うもの
- ▼議案第101号 公民館条例の一部改正
中央公民館を廃止し、飯山東小川公民館の休館日と開館時間を変更することについて所要の改正を行うもの
- ▼議案第102号 市営住宅設置及び管理条例の一部改正
めに、よい教育環境をとのえる事を求める陳情
- ▼議員派遣第4号 議員派遣について
議員派遣について、議決を得るもの
- 10月 1日 決算特別委員会
2日 決算特別委員会
7～9日 市庁舎整備等
10日 全員協議会
11日 生活環境委員会市内視察
12日 広報広聴委員会
13日 議会改革特別委員会
14日 生活環境委員会市内視察
15日 市庁舎整備等特別委員会
16日 教育民生委員会勉強会
17日 議員勉強会
18日 生活環境委員会市内視察
19日 広報広聴委員会
20日 議会運営委員会
21日 各派会長会
22日 都市経済委員会協議会
23日 議会運営委員会
24日 議会報告会
25日 議会報告会
26日 全員協議会
27日 議会運営委員会
28日 市庁舎整備等特別委員会
29日 議会改革特別委員会
30日 議会運営委員会
31日 定例会初日(～18日まで)
11月 1日 広報広聴委員会
2日 广報広聴委員会
3日 各派会長会
4日 議会運営委員会
5日 全員協議会
6日 議会運営委員会
7日 各派会長会
8日 都市経済委員会協議会
9日 議会運営委員会
10日 議会運営委員会
11日 教育民生委員会協議会
12日 生活環境委員会
13日 市都経済委員会
14日 議会運営委員会
15日 議会運営委員会
16日 議会運営委員会
17日 議会運営委員会
18日 議会運営委員会
19日 議会運営委員会
20日 議会運営委員会
21日 議会運営委員会
22日 議会運営委員会
23日 議会運営委員会
24日 議会運営委員会
25日 議会運営委員会
26日 議会運営委員会
27日 議会運営委員会
28日 議会運営委員会
29日 議会運営委員会
30日 議会運営委員会
12月 1日 議会運営委員会
2日 議会運営委員会
3日 議会運営委員会
4日 議会運営委員会
5日 議会運営委員会
6日 議会運営委員会
7日 議会運営委員会
8日 議会運営委員会
9日 議会運営委員会
10日 議会運営委員会
11日 議会運営委員会
12日 議会運営委員会
13日 議会運営委員会
14日 議会運営委員会
15日 議会運営委員会
16日 議会運営委員会
17日 議会運営委員会
18日 議会運営委員会
19日 議会運営委員会
20日 議会運営委員会
21日 議会運営委員会
22日 議会運営委員会
23日 議会運営委員会
24日 議会運営委員会
25日 議会運営委員会
26日 議会運営委員会
27日 議会運営委員会
28日 議会運営委員会
29日 議会運営委員会
30日 議会運営委員会
2014.2 8 No.49